

2022年度A2ターム「都市の交通政策Ⅰ・Ⅱ」シラバス

木曜6限(18:40~20:05)・7限(20:10~21:35)

担当教員・コーディネーター：高見淳史

■講義の目的

まちづくりに貢献する交通計画＝「交通まちづくり」の要諦を、その理論と先行的な実践の両面から理解する。

■講義項目と日時（題目は全て仮、全回オンライン講義を予定）

1. 序論

- | | | | |
|---------------------------------|--------------|-------|-------|
| (1)これまでの都市交通計画と「交通まちづくり」 | 高見 淳史（東京大学） | 12/8 | 6・7 限 |
| (2)これからの都市と人の交通 ～暮らしやすいまちをめざして～ | | | |
| | 原田 昇（中央大学） | 12/15 | 6 限 |
| (3)ひとにやさしい交通まちづくり | 大森 宣暁（宇都宮大学） | 12/15 | 7 限 |

2. 交通まちづくりの理論と実践

- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------|-------|-------|
| (1)金沢市の交通まちづくりのビジョンと歩み | 高山 純一（公立小松大学） | 12/22 | 6・7 限 |
| (2)熊本市の革新的な地域公共交通戦略：分析・制度・実践をつなぐ | | | |
| | 溝上 章志（熊本学園大学） | 1/5 | 6・7 限 |
| (3)交通まちづくりの担い手育成 | 土井 勉（(一社)グローバル交流推進機構） | | |
| | | 1/12 | 6 限 |
| (4)京都市，城崎温泉：歩行環境充実の試みと実践 | 土井 勉（(一社)グローバル交流推進機構） | | |
| | | 1/12 | 7 限 |
| (5)交通まちづくりの制度 | 谷口 守（筑波大学） | 1/19 | 6 限 |
| (6)宇都宮 LRT 実現への道筋から学ぶ | 森本 章倫（早稲田大学） | 1/26 | 6 限 |
| (7)交通まちづくりの現場から | 須永 大介（中央大学） | 1/26 | 7 限 |

3. 広がる交通とまちづくり

- | | | | |
|---------------------------|--------------|------|-----|
| (1)歩きやすい都市づくりに向けての回「遊」性戦略 | 野原 卓（横浜国立大学） | 1/19 | 7 限 |
| (2)新時代の道路空間と人・モビリティ | 久保田 尚（埼玉大学） | 2/2 | 6 限 |
| (3)情報技術による交通サービスの高度化 | 伊藤 昌毅（東京大学） | 2/2 | 7 限 |

■成績評価

参加状況とレポート（講義内容を踏まえて独自の事例分析を行う課題を予定）に基づき評価する。

■主要参考図書

原田昇(編著), 羽藤英二・高見淳史(編集幹事)『交通まちづくり -地方都市からの挑戦-』, 鹿島出版会, 2015.

交通まちづくり研究会(編著)『交通まちづくり -世界の都市と日本の都市に学ぶ-』, 交通工学研究会, 2006

以上